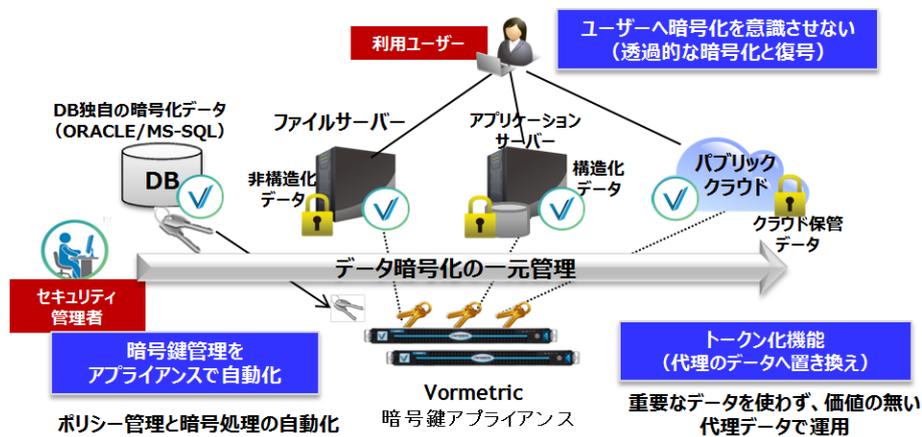


保存データの暗号化を利用者に意識させずに実現する  
エンタープライズ向け暗号化ソリューションを  
2016年1月21日（木）より販売開始

キヤノン MJ IT グループのキヤノン ITソリューションズ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：神森晶久、以下キヤノン ITS）は、Vormetric, Inc.（本社：米国カリフォルニア、代表取締役社長：Alan Kessler、以下ボーマトリック社）のエンタープライズ向け暗号化ソリューション「Vormetric Data Security Platform」を2016年1月21日（木）より販売開始します。



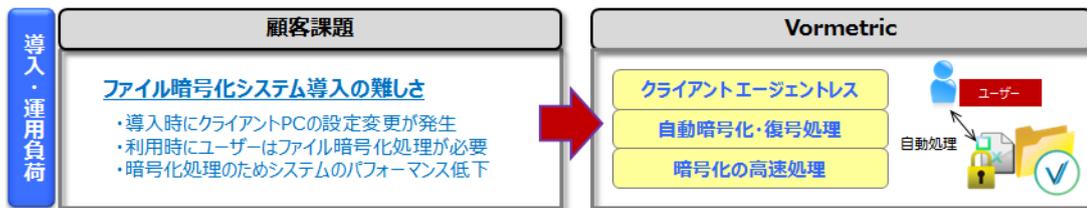
<ソリューションイメージ図>

官公庁や企業における暗号化対策においてはPCI DSS(クレジットカード業界のデータセキュリティ基準)、マイナンバー対策などのセキュリティポリシー等のルールは決められても、エンドユーザーへの浸透が進まなかったり、運用開始までに時間がかかったりと形骸化する傾向にあります。本ソリューションでは、暗号鍵管理をアプライアンス、保護する対象（ファイルサーバー・アプリケーションサーバー・クラウド等）へのエージェント導入により、エンドユーザーに手間を掛けず迅速に導入・運用開始させることで、それらの課題を解決します。

■ Vormetric 製品の特長

1) 暗号化システムを迅速に導入し、組織の重要データの保護に有効

サーバーやゲートウェイにエージェントを導入するため、クライアント PC にエージェント等は不要です。認証機能（Active Directory や LDAP）と連動しパスワード管理も不要で、暗号鍵アプライアンスが適切に鍵管理を実施、暗号化処理に手間をかけず迅速に重要データの保護が可能になります。



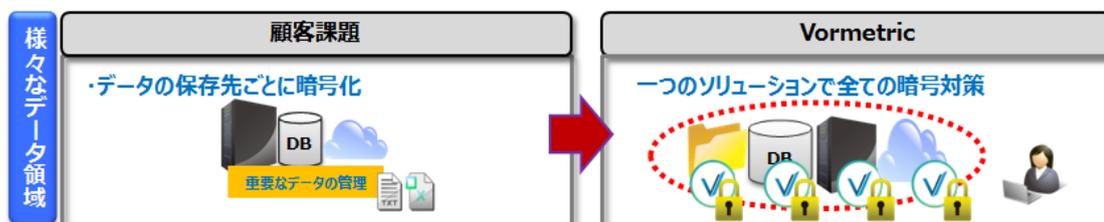
● 報道関係者のお問い合わせ先 : 経営企画部コミュニケーション推進課 03-6701-3603

● 一般の方のお問い合わせ先 : 基盤・セキュリティソリューション事業本部 03-6701-3336

● キヤノン ITS ホームページ : <http://www.canon-its.co.jp/service/vormetric.html>

## 2) さまざまなデータ保護領域への対応

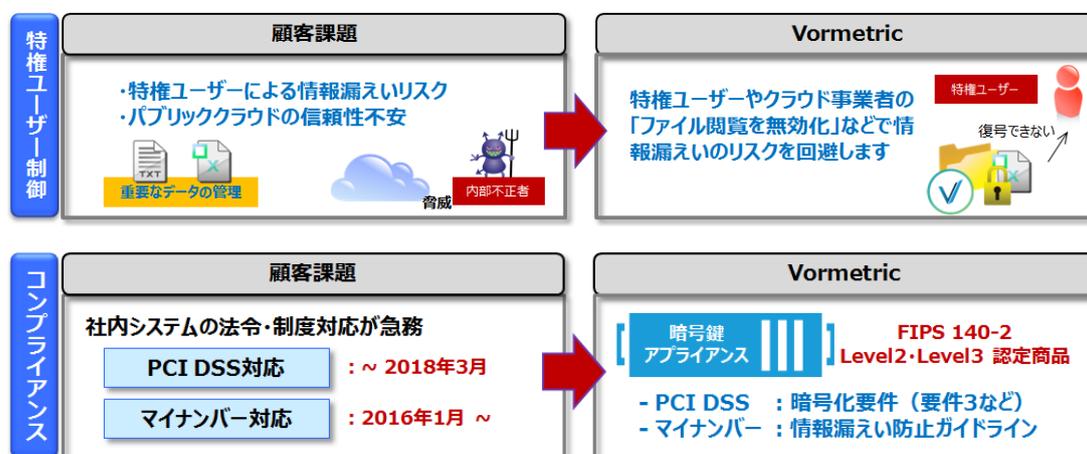
ファイルサーバーのファイル・フォルダ、データベース領域、アプリケーションサーバーを通じたデータ保管、クラウドへのデータ保管等、それぞれの環境にあった暗号化や、データ保管の際にトークン化など用途に合わせた暗号対策が一元的に実現できます。



## 3) セキュリティ要件をみたく詳細な設定が可能

PCI DSS の暗号化要件への対応や医療業界の電子商取引基準の HIPAA 法・HITECH 法のプライバシーおよびセキュリティ要件への対応、マイナンバー法などのさまざまな規定・ガイドラインに対応可能です。

またスーパーバイザー・アドミニストレーター等のシステム権限に対しても、バックアップデータ等の運用操作を実現しつつ、データ自体は復号させないといった詳細なアクセス制御が可能です。さらに操作履歴も監視することでセキュリティの可視化が可能となり、抑止効果などにより、さらなる情報漏えいの防止にもつながります。



キヤノン ITS は、本ソリューションの提供により、官公庁や企業の課題を解決し、セキュリティとコンプライアンスの強化に貢献していきます。販売目標は 2017 年度までに 100 セットの販売を目指します。

## ■製品ラインアップと主な機能

### 暗号鍵アプライアンス (Vormetric Data Security Manager :ポリシーと暗号鍵管理)

提供形態(※1)	物理アプライアンス			仮想アプライアンス (VMware 用)	
外観					
型番	VOR-DSM-AP60L3-ENT	VOR-DSM-AP60L2-ENT	VOR-DSM-AP60-25	VOR-DSM-VM50-ENT	VOR-DSM-VM50-25
エージェント数	無制限	無制限	25 接続	無制限	25 接続
FIPS 140-2 (※2)	FIPS レベル 3 HSM	FIPS レベル 2	FIPS レベル 2	-	-
本体重量	10kg	10kg	9.8kg	-	-
ポート	ネットワーク 1GB x2、管理ポート x1、シリアルポート x1			-	-
本体サイズ	1 U : 43.18 x 52.07 x 4.5 cm			-	-
価格(※3)	オープン価格				

### エージェントソフトウェア (各サーバー上に導入・展開)

機能名	透過型暗号化	アプリケーション暗号化	トークン化データマスク	クラウドデータ暗号化	他社製鍵管理
		Transparent Encryption	Application Encryption	Tokenization and Data Masking	Cloud Gateway Security Blades
機能	ファイル/フォルダ保管時の暗号化	Web アプリケーションからデータベース保管時の暗号化	指定文字列のトークン化や***等のマスキング	クラウドデータ保管時の暗号化	Oracle や MS-SQL 等が取り扱う暗号鍵の管理
前提条件 (対応 OS など)	Windows 2003~2012 Red Hat 5.5.5~7.1 Cent OS 5.5.5~7.1 SUSE LES 11~12 AIX 5.3~7.1 HPUX 11iv2~11iv3 Solaris 10~11.2	C (Linux, Windows) Java (Linux, Windows) C#, .Net (Windows)	REST API	Amazon S3 及び BOX	TDE Key Oracle MS-SQL KMIP に準拠
提供形態	エージェント	エージェント	仮想アプライアンス (VMware 用)	仮想アプライアンス (VMware 用)	-
価格(※3)	オープン価格				

※1 冗長化構成での提供 (最小構成台数 2 台より)

※2 FIPS 140-2 : 米国連邦情報処理規格 140-2 : 暗号モジュールのセキュリティ要件で、レベル 1 は物理的セキュリティ条件、レベル 2 は 1 に加え、シールなどによる改竄の痕跡を残す条件、レベル 3 は 2 に加え、物理的な改竄への耐性を持つ条件 (耐タンパ性)

※3 製品には別途、年間製品保守費用が必要です。

※ ボーメトリック社の詳細情報につきましては、<<http://www.vormetric.com/ja>>をご覧ください。

※ Vormetric Data Security Manager、Vormetric Data Security Platform は、Vormetric, Inc. の登録商標です。